



池田 利恵 (自民クラブ)

日野市の憲法 自治基本条例の制定を

問1 自治基本条例の意義をどうとらえているか
答1 (企画部長) 第4次基本計画・基本構想をより推進するため制定するものです。

問2 市長の見解を問う
答2 (市長) 制定する時期にきていると認識しています。

おもいやりベンチ

「を日野全域に配置せよ」

問 本年度の主要事業に組み込まれているが、現在の状況について問う。
答 (まちづくり部参事) 今後、ベンチの設置を推進していく考えです。

社会福祉協議会「ふれあい号」運行の危機回避を!

問 市のマイクローバス運行事業を利用できないか
答 (総務部長) 利用拡大に向けて検討します。

田原 茂 (公明党)

歩行者・自転車・優先のまちづくりへ

問1 交通安全対策について問う。
答 (まちづくり部参事) ガードレールやカーブミラー、路側線の設置等の整備をすると共に、啓発活動や危険箇所・通学路点検などを行っています。また、交通規制による安全対策も図っています。

問2 コミュニティゾーン(注2)の設置について問う。
答2 (まちづくり部参事) 日野警察署等と連携を図りながら、調査検討していきます。

菅原 直志 (市民クラブ)

被害者支援施策を進めよう

問1 市の条例にある、被害者支援ネットワークの構築にはどう取り組んでいるか。
答1 (総務部参事) 警察、消防等関係機関に声をかけ、ネットワーク構築を検討していきます。

問2 被害者の声を聞くという活動を基本姿勢にしてやっていくべきか。と思うか。
答2 (市長) 努力していきたいと思っています。

菅原 直志 (市民クラブ)

歩車分離信号を推進しよう

問1 市の取り組みについて問う。
答1 (まちづくり部参事) 積極的に現地を確認し、設置の要望をしていきたいと考えています。

問2 歩車分離信号を広報する機会をつくれないうかが。
答2 (市長) 考えていきたいと思っています。

古賀 壮志 (自民クラブ)

日野市も花粉症対策の一環として多摩産材(杉、檜)の積極活用を

問1 日野市の花粉症患者の実態はどうか。
答1 (まちづくり部長) 日野市を限定した資料はありません。また、人数の把握も難しい状況です。

問2 多摩産材の活用可能な市の事業は何か。
答2 (まちづくり部長) 学校や地区センターなどの公共施設の内外装、机などへの活用ができると考えています。

古賀 壮志 (自民クラブ)

日野市も花粉症対策の一環として多摩産材(杉、檜)の積極活用を

問3 多摩産材の需要拡大に取り組むべきと考えるか。
答3 (市長) 学校はもとより市内の公共施設には、もつと木を使いたいという認識を持っていきます。

問4 日野市周辺の再生の中で、その周辺の地主の方々に、可能性のあるところには木を使うような町並みがいいと話しています。

窪田 知子 (公明党)

公共施設の駐車場について

問 公共施設の連携で、駐車場の有効活用を。
答 (総務部長) 隣接または近接する公共施設で、開館時間や利用時間のピークが異なる施設もあるため、相互利用を促進し、利用者の利便性確保に努めていきます。

問2 障害者の方のごみ回収サービスの現状は。
答2 (クリーンセンター長) 細かな分別が困難な方のハンディキャップシール、指定日以外に排出ができるエンゼルボックス、指定収集袋・手数の減免があります。

窪田 知子 (公明党)

いて

問1 障害者用信号機は早期に増設を。
答 (まちづくり部長) 交通バリアフリー基本構想に基づき、平成22年度までに既設を含め32カ所設置する予定です。

問2 障害者の方のごみ回収サービスの現状は。
答2 (クリーンセンター長) 細かな分別が困難な方のハンディキャップシール、指定日以外に排出ができるエンゼルボックス、指定収集袋・手数の減免があります。

馬場 賢司 (公明党)

発達障害、食物アレルギー、子どもたちを守る支援体制の強化を!

答 (市長) 子ども支援センターが大きな窓口となり幅広く受け入れ、しっかりと対応していきたいと思っています。

答 (教育部長) 地域住民が集い、語り合うコミュニティルームの設置も含め、今後の設計の中で工夫していきたいと考えています。

馬場 賢司 (公明党)

環境確立と地域コミュニティの拠点づくりを!

答 (教育部長) 地域住民が集い、語り合うコミュニティルームの設置も含め、今後の設計の中で工夫していきたいと考えています。

答 (環境共生部長) 多くの市民が憩える場所として、国土交通省へ要請していきます。

馬場 繁夫 (公明党)

教育改革促進で公立学校新時代を

問1 食育教育・食育推進計画について問う。
答1 (まちづくり部長) 食育事業については、産業振興課、学校課等と連携し、学校給食地元野菜供給事業などを実施しています。また、市内食育検討委員会を設置し、総合的に推進します。

問2 幼保一元化、幼小中の一貫教育について問う。
答2 (教育部参事) ひのっ子就学前コアカリキュラム(注1)を具現化した行動カリキュラムによる保育や小中連携の中で授業改善を行うなど、幼小中の一貫教育について研究していきます。

問3 教育改革について問う。
答3 (市長) 大きな変革のなかで、先を読みつつ新しい日野の教育が行われるよう積極的に応援をしていきます。

渡辺 眞 (自民クラブ)

我が国を襲った国条例案の数々、無防備地域条例、自治基本条例、子供権利条例等

問1 武力攻撃事態対処法、国民保護法が規定する地方自治体の責務とは
答1 (総務部長) 住民の生命、身体、財産を保護するため、国及び他の自治体と相互に協力し必要な措置を的確かつ迅速

問2 自治基本条例を憲法扱いし外国人を含む市民参画を義務化するな。
答2 (企画部長) 市民参画や市民との協働をルール化し、整合させていくものと考えています。

問 市立病院の受付システムに問題があるのでは
答 (病院事務長) 患者さんへの配慮や効率性から、現行の形で行なっていくべきと考えます。

森田 美津雄 (無党派)

子どもをめぐる今日の諸課題について問う!

問1 子ども命の安全・安心について市の取り組みを問う。
答1 (総務部参事) 子どもを見守る動きは多岐にわたっていますので、私たちが市内の調整役をするという形で取り組んでいきたいと思っています。

問2 子育て中の保護者の居場所、相談や交流の場を、気軽に歩いていけるようにどう作っていくのかを問う。
答2 (子ども部長) 拠点として、児童館あるいは子ども家庭支援センター、あかいはね等の整備をしてきています。

森田 美津雄 (無党派)

子どもをめぐる今日の諸課題について問う!

問3 子ども権利条例の早期制定について問う。
答3 (子ども部長) プロジェクトチームとしての案と逐条解説ができています。現在それを検討し、次のステップを目指している状況です。

問1 日野市の花粉症患者の実態はどうか。
答1 (まちづくり部長) 日野市を限定した資料はありません。また、人数の把握も難しい状況です。

古賀 壮志 (自民クラブ)

日野市も花粉症対策の一環として多摩産材(杉、檜)の積極活用を

問1 日野市の花粉症患者の実態はどうか。
答1 (まちづくり部長) 日野市を限定した資料はありません。また、人数の把握も難しい状況です。

問2 多摩産材の活用可能な市の事業は何か。
答2 (まちづくり部長) 学校や地区センターなどの公共施設の内外装、机などへの活用ができると考えています。

古賀 壮志 (自民クラブ)

日野市も花粉症対策の一環として多摩産材(杉、檜)の積極活用を

問3 多摩産材の需要拡大に取り組むべきと考えるか。
答3 (市長) 学校はもとより市内の公共施設には、もつと木を使いたいという認識を持っていきます。

問4 日野市周辺の再生の中で、その周辺の地主の方々に、可能性のあるところには木を使うような町並みがいいと話しています。

窪田 知子 (公明党)

公共施設の駐車場について

問 公共施設の連携で、駐車場の有効活用を。
答 (総務部長) 隣接または近接する公共施設で、開館時間や利用時間のピークが異なる施設もあるため、相互利用を促進し、利用者の利便性確保に努めていきます。

問2 障害者の方のごみ回収サービスの現状は。
答2 (クリーンセンター長) 細かな分別が困難な方のハンディキャップシール、指定日以外に排出ができるエンゼルボックス、指定収集袋・手数の減免があります。

窪田 知子 (公明党)

いて

問1 障害者用信号機は早期に増設を。
答 (まちづくり部長) 交通バリアフリー基本構想に基づき、平成22年度までに既設を含め32カ所設置する予定です。

問2 障害者の方のごみ回収サービスの現状は。
答2 (クリーンセンター長) 細かな分別が困難な方のハンディキャップシール、指定日以外に排出ができるエンゼルボックス、指定収集袋・手数の減免があります。

(注1) ひのっ子就学前コアカリキュラム...市内の小学校、公私立幼稚園・保育園の作成委員が集まり、幼児期に身につけたい力を話し合い、大切にしたい遊びや活動を考察し整理したもの。幼児期の遊びが小学校の学びに円滑につながり、子どもの個性や能力を段差なく伸ばすことを目指して作成した。
(注2) コミュニティゾーン...歩行者の通行を優先すべき住居地区等で、地域内の安全性・快適性・利便性の向上を図ることを目的として、総合的な交通対策を展開するある一定のまとまりをもった地区。交通事故を防止し、同時に通過交通や自動車速度を抑制して、生活道路の安全性や快適性、利便性を向上する。

議員活動に対しては 暑中見舞状などの禁止(ただし、自筆答礼は除く) 寄付の禁止 香典や結婚披露宴における祝儀の禁止 (ただし、本人が出席したときを除く) あいさつを目的とする有料広告の禁止 など 法律上いろいろな制限が加えられています

意見書・決議

【意見書提出先】内閣総理大臣、外務大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣 (仮称)市民の森ふれあいホルルの建設に関する決議
日野市ではこれまで、スポーツ、文化施設として南平体育館や市民会館等を整備してきたが、施設内容から使用目的が限定され、交流を図るための有効なスペースとなっていない。小規模なグループによる交流や限定的な活動にとどまり、市民交流の活性化に限界が見えている。さまざまな交流や多種多様な目的で利用できる施設の確保はまちの活性化に必要不可欠であり、多くの市民が長年待ち望んできたものである。
日野市のまちの発展、市民交流の活性化、市民の元気回復の施策を展開していくために、(仮称)市民の森ふれあいホルルの建設を計画通り実施されることを日野市議会として強く求めるものである。以上、決議する。
北朝鮮のミサイル発射に対する抗議についての決議
7月5日の未明より複数回にわたり、北朝鮮からミサイル等が発射されたことは、我が国の国民生活に重大な影響を及ぼす許しがたい暴挙である。北朝鮮が、我が国を含む関係各国による事前の警告にもかかわらず、発射を強行したことは、日朝平壤宣言にあるミサイル発射モラトリアムにも違反するものであり、核問題に関する6カ国協議の共同声明とも相いれないものである。よって本市議会は、北朝鮮のミサイル発射に対し断固抗議するとともに、我が国の平和と安全を確保するため、北朝鮮がこつした暴挙を繰り返すことのないよう政府における万全の対策を強く求めるものである。以上、決議する。